

## 名古屋大学環境医学研究所教授公募

公募人員：教授 1名

採用条件：環境医学研究所が推進する研究関連分野に優れた業績を有し、独創的な研究を推進・展開できるとともに、名古屋大学教授としての高い見識と指導能力を持つ者  
(研究内容については下記を参照してください)

公募部門：生体適応・防御研究部門

着任時期：平成31年1月1日以降のできるだけ早い時期

提出書類：(1) 推薦書

(2) 履歴書(下記\*参照)

(3) 研究内容の要旨(2,000字以内)

(4) 業績目録

1. 発表論文：「著書」「原著」「総説」「研究報告」「その他」をそれぞれ別頁に区分して記載してください。なお、原著論文に関しては、別紙「原著論文・研究費リストの記載方法と例」に従ってMS word(下記\*参照)を用いて記載し、MS Excel(下記\*参照)により作成したものと両者の電子媒体をメールでお送りいただくか、記憶媒体(CD、DVD)に保存して同封してください。なお、原著には、Impact Factor(2017年あるいは最新のものを)を付与し、自然科学文献引用検索結果(引用回数)も記載して下さい。
2. 主要論文(PDFファイル)：10編以内
3. 学会発表等(招待講演、学会委員等)のリスト
4. 研究費(科学研究費補助金、助成金等の競争的資金)の受け入れ状況[代表・分担、研究費総額(直接経費のみ)も記載してください]：発表論文と同様に電子媒体をMS Excelにより作成し同封あるいはメールで送付してください。
- (5) 着任後の抱負(1,000字以内：およその着任可能時期を書いてください。また、研究所の将来に対する考え方についてもお書きいただくと幸いです。)

\* すべて、A4版用紙に項目別に記載してください。履歴書、原著論文リスト、研究費に関しては、MS Word、MS Excelのテンプレートを用意しておりますので、当研究所のホームページからダウンロードして頂くか、  
committee2018@riem.nagoya-u.ac.jp までご請求願います。

公募締切：平成30年7月20日(金)正午(必着)

書類送付先：〒464-8601 名古屋市千種区不老町 E3-2

名古屋大学環境医学研究所長 宛

\* 封筒には、「環境医学研究所教授候補者応募書類在中」と朱書き、書留にて郵送してください。

問合せ先：名古屋大学環境医学研究所 教授選考委員会 委員長

E-mail: committee2018@riem.nagoya-u.ac.jp

## その他

1. 本研究所の研究内容及び研究組織等は次のとおりです。
  - 本研究所では、我々をとりまく急激な社会環境と自然環境の変化に対する人体の適応機構と、その破綻によっておこる疾患、特に、精神・神経疾患、生活習慣病、ゲノム不安定性に起因する疾患等の病態の解明と予防・治療法の開発を目標としています。研究内容の詳細と研究所の理念・目標は、研究所ホームページを参照してください。
  - 本研究所は、大学院医学系研究科の協力講座として基礎医学、統合医薬学領域の大学院教育を担当しており、医学、薬学、生命科学系部局等との学内連携を通じた基礎医学・生命科学研究や、さらにその成果に基づいた創薬研究を推進しています。また、次世代創薬研究センターと産学協同研究センターを併設し、医学研究と創薬研究の架け橋として独自性の高い研究活動に取り組んでいます。
  - 本公募は、心・血管分野（生体適応・防御研究部門）の後任教授選考として行いますが、候補者の研究内容は、本研究分野に限定するものではなく、着任後に分野名を変更することも可能です。基礎医学・生命科学における顕著な研究業績を有し、研究所の既存研究分野との連携あるいは相互補完的な分野で研究を推進するとともに、大学院医学系研究科の教育および学内の医薬系部局連携等の推進も含め、研究所の運営と発展に貢献できる方の応募を期待します。
  - 各研究分野の研究スペースは約 250m<sup>2</sup>、研究所共通機器および専用の動物実験施設を有し、さらに隣接する全学 SPF 動物飼育施設を利用できます。
2. 本公募の採用に関する付帯状況は次のとおりです。
  - 着任後、特任助教あるいは研究機関研究員 1 名を直ちに採用できる予定です。
  - 本研究所は、平成 16 年度から教員任期制を導入しており、教授の任期は 10 年（再任あり、再任後は任期のない承継職に転換）です。
3. 当研究所では、女性教員に対するポジティブアクションを採っています。意欲ある女性研究者の応募をお待ちしています。
4. 応募書類は本選考の目的以外に使用しません、原則として返却しません。